

学校教育目標

「美しい心もち 自分で考え やりぬく子」の育成
～元気いっぱい 笑顔かがやく 若葉っ子～

鳥栖市教育プラン めざす子ども像

ふるさとを愛し、ふるさとに誇りを持ち、よりよい社会の形成者としての資質能力をもった「鳥栖っ子」

- ◇ 必要な学力、豊かな心、健やかな体など、生きる力を身につけた人
- ◇ 志を持ち、自分を信じて、自分の力でやり遂げることができる自立した人
- ◇ ふるさと鳥栖や日本の自然、歴史、伝統、文化を愛し守り伝えることができる人
- ◇ 命の尊さを知り、相手の気持ちや考えに心を傾け行動することができる人



【田代中校区小中一貫教育 共通教育目標】

一人ひとりが夢や希望をもち 心豊かに学び続ける児童生徒の育成
～15の春にすてきな花を咲かせよう～

めざす子どもの姿

やさしく

かしこく

ただしく

思いやりの心もち、
自分も相手も大切にで
きる子

常に考え、自ら学び、
確かな学びを積み上げ
る子

規範意識や判断力を高
め、主体的に行動し、
感動し、感謝できる子

今年度重点指導事項

- ◎「ほめほめカード」自他
の良さを見つけ、承認・
称賛する
- ◎「ふわふわ言葉」を意識
して使わせる

- ◎「若葉授業」の共通実
践を行い、「友達タイ
ム」を授業に仕組む
- ◎全校で統一したスキル
タイムに取り組みせる

- ◎無言掃除、スリッパ並べ
を徹底させる
- ◎相手を意識した挨拶習
慣を定着させる

教職員の共通認識による指導

めざす学校の姿

- ◇つ…「つながる」：
人と人とのつながりが強い学校
- ◇よ…「よゆうをもつ」：
じっくりと子供に向き合い、危
機に対する備えが強い学校
- ◇い…「いっただんけつする」：
「チーム学校」として確かな指
導を行う学校

めざす教師の姿

- ◇子供たちに出番を与え、子供一人一人
の良さを見つけ伸ばす教師
- ◇自己研鑽を続け、子供・保護者に信頼
される教師
- ◇「チーム」としての意識で協働し、学
校力を高める教師
- ◇めりはりのある働き方を実践する教師

家庭

家庭、地域社会の特色と支え・学校運営協議会

地域社会

令和4年度 若葉小学校教育プラン

① 目指す学校像 「つよい」学校に・・・組織として学校課題に取り組む

- ◇ つ 「つながる」：人と人のつながりが強い学校
 - ・ 「人は人によって人になる」人とつながっているから心地よい、希望があふれる学校。
 - ・ 「出番」「役割」を設定し、「承認」し合う「開発的かかわり」を目指す。
- ◇ よ 「よゆうをもつ」：じっくりと子供に向き合い、危機に対する備えが強い学校
 - ・ 事案は「未然防止」が基本。迅速で誠実な対応を行い、再発防止に全力で取り組む。
 - ・ 「働き方改革」タイムマネジメントを考えた仕事の仕方が求められている。
- ◇ い 「いっちだんけつする」：チームとして確かな指導を行う学校
 - ・ 必ず組織で対応する。すぐに相談し、1人で背負わない。
 - ・ 地域や保護者の支えを受け、連携し、地域の教育力を学校に招く。

② 学校経営の基本姿勢

「承認・称賛の開発的な関わり」→「共通理解と共通実践」←「考える習慣」を付ける

学校教育目標「美しい心もち 自分で考え やりぬく子」の育成を目指し、「元気いっぱい 笑顔かがやく 若葉っ子」を合言葉として、教育活動をすすめる。児童に役割をもたせ、出番を創出し、称賛することを通して自己肯定感・有用感を育てる。

【3部会の構成】

- | | | | | |
|----------|----------------------|-------------------|---|-------------|
| ○豊かな心部 | ： ふわふわ言葉がいっぱい | 自己有用感の高まりと豊かな心の育成 | ⇒ | やさしく |
| ○確かな学び部 | ： 分かったがいっぱい | 確かな学力の積み上げ | ⇒ | かしこく |
| ○健やかな育ち部 | ： あいさつがいっぱい | 規範意識・判断力の育成 | ⇒ | ただしく |

③ 本校教育の重点項目 【具体的な取組】

ア 若葉授業と家庭学習習慣の定着による確かな学力の積み上げ

- 若葉授業(共通の学習スタイルと共通の学び方指導)とスキルタイムの充実、家庭学習習慣の定着
- 授業づくりのステップ(1・2) 1・2・3の実践
- 1人1台端末を活用した授業改善、コロナ禍におけるオンライン授業の整備
- ユニバーサルデザインの視点に基づく学習環境の整備、授業改善
- 読書習慣定着のための読書指導の充実

イ 心の教育(道徳、人権・同和教育、学級活動)による自己有用感の高まりと豊かな心の育成

- 児童のニーズに応じた特別支援教育の充実
- 道徳、学級活動(話し合い活動)を核とした全教育活動における心の教育の充実
- 人格を尊重し合う人権・同和教育の充実、言葉遣いや礼儀の意識付けと実践(マナー教室)
- ボランティア活動を通じた、支え合い、協力し合うボランティア精神の育成

ウ 出番・役割の設定→承認・称賛の共通実践による規範意識・判断力、主体的な態度の育成

- いじめの早期発見と早期対応 ←「いじめ・いのちを考える日」の取組
- 全職員の共通認識による積極的な承認・称賛による規範意識・判断力の育成
- 自分の命は自分で守る安全意識の高揚(11日=安全教育の日=ミニ避難訓練の実施)
- 「早寝・早起き・朝ごはん」の基本的な生活習慣と運動習慣の定着、外遊びの奨励

エ 新型コロナウイルス感染症 感染防止対策の実施

- 基本的な感染防止策 健康観察、手洗い、清掃・消毒、換気、マスク着用の徹底、感染レベルに応じた教育活動を実施する(家庭科、音楽等)。給食の際の黙食の徹底
- 感染者やワクチン接種、マスクの着用等についての偏見や差別、いじめの未然防止への配慮

オ コミュニティースクールの推進【新規】

- 学校運営協議会に関する理解を深め、学校と地域・保護者の情報共有を進める。
- 地域人材の活用を進め、地域の教育力を学校に招く。地域を誇りに思う児童を育成する。
- 学校・家庭・地域の果たすべき役割を協議し、連携・協働し、教育活動の質の向上や多様な業務の見直しを行うことで、学校における働き方改革に役立てる。